

# ひしわ園 通信

2013年12月1日

発行所

株式会社 菱和園

〒400-0865

甲府市太田町4-7

電話055-235-5075

FAX055-233-2190

ホームページ

<http://www.hisiwaen.co.jp>

味と香りのコミュニケーション



## 商品紹介

「わ」の袋でおなじみの和(なごみ)にはシリーズとして、なごみ黒・なごみ抹茶入りの3種類があります。そのなかでなごみ黒のパッケージがこのたびリニューアルしました。

いつもの美味しく、からだに良い掛川茶を引き続きご愛顧をお願いします。

静岡県掛川は深むし茶の産地として全国でも有名な場所です。日照時間が長く、温暖な地形がおいしい深むし茶を生産するための大きな要因となっています。

掛川の深むし茶は全国茶品評会「深むし煎茶の部」で産地賞を毎年受賞しており、今年も栄誉に輝きました。これで9年連続17回目の受賞になりました。

また、掛川市は、がん死亡率が日本一低いという事実があります。日常的に地元の深むし茶を飲んでいるからだと思われれます。

なごみ黒は掛川茶100%で強火でじっくり仕上げました。このお茶は、濃く鮮やかな緑の水色と濃厚で上品な味わいとなっています。

日常使いのお茶としてはもちろん、お客様用や贈答用としてもおすすすめです。



NET100g ¥840



写真は静岡県掛川市のお茶畑です。

## 直営店だより

今回は山交店の紹介をさせていただきます。こちらは山交百貨店の地下1階にあり、ちょうどエスカレーターを降りたところにあります。直営店のなかでは一番新しく4年目のお店です。

店長は吉原さんです(写真中)。以前はJoy店にいましたが、2年前から山交店に勤務しています。いつもエネルギッシュな接客をしていただき、こちらになつてから、吉原店長の魅力が存分に引き出されており、吉原ファン

が増えています。土橋さん写真右は、いつもお客様に寄り添った接客を心掛け、お客様の話し相手になったり、周りのお店の人達への気配りも大切にしてくれています。

山村さん(写真左)は、笑顔が印象的で仕事に対する熱意がにじみ出ています。疑問に思うことはとことん考え、仕事に活かしていこうとする意欲的な人です。

このお店のスタッフは団結力のあたるみなさんです。今年の夏は山交百貨店玄関前で、水出し煎茶を猛暑の中を毎日4時間位、入店されるお客様一人ひとりに声を掛け飲んでいただきました。店員の皆さんに日頃の仕事内容について聞いてみました。

・年末年始に向けておすすすめのお茶を紹介して下さい。

どのお茶もおすすすめですが、特におすすめしたいお茶は高級煎茶です。毎年、年末年始に出る期間限定のこのお茶は、鹿児島産100%の深むし茶です。濃厚な水色と凝縮されたうま味のあるお茶です。毎年楽しみにしているお客様も多く、発売時期の問い合わせをいただけるほどです。また贈答用としてもおすすすめです。



NET100g ¥1,260

・一番大事にしているもの、心掛けているものは何ですか。

当店では、お茶を知ってもらいたく、できるだけ多くのお客様に試飲をしていただいています。お茶のおいしさや、正しい入れ方を知ってもらい、お茶を身近に感じてもらえたらと思っています。またお客様一人ひとりのコミュニケーションを大事にして、当店を利用していただいていることへの感謝の気持ちを忘れなようにみんなで心掛けています。

・これからどんなお店にしていきたいですか。

家族や周りの人達が健康であるために、何よりも日本茶に勝るものはないと思っています。お茶のある暮らしを、これからの若い世代の人達にも伝えていけるようなお店にしていきたいです。



「ひしわ園通信」のご意見、ご感想をお待ちしております。

## 「ひしわ園通信」係

TEL055(235)5075  
FAX055(233)2190

### 編集スタッフ

小尾武久 / 花輪正彦  
市村卓也 / 小林正人



### 健康とお茶

季節は秋から冬へと移り変わり、風邪やインフルエンザが本格的に流行するシーズンとなります。そこで今回は「緑茶と風邪」についてお伝えしようと思います。

前号で紹介した様に緑茶には身体に良いとされる成分が多数含まれています。その中でも代表的なカテキンは皆様も一度は耳にされた事があると思います。カテキンには抗菌作用や抗ウイルス作用があり毎日飲み続ける事で風邪予防に繋がると言われています。

某TV番組にて紹介された内容では、お茶処・静岡の子ども達を対象に、インフルエンザの発症率を調査したところ、1日2杯緑茶を飲むと、インフルエンザ発症率が38%減少、1日3〜5杯緑茶を飲むと、発症率が46%減少するという驚くべき結果が出たそうです。

最近、緑茶など日本茶を飲む人は減っているといわれますが、インフルエンザを予防したいという方は是非お子様と一緒に緑茶を飲む習慣をおすすめします。

また、風邪予防には外出後や就寝前などに緑茶でうがいをするのも効果的です。出がらしでも効果があるとされていますが、カテキンが濃く抽出される一煎目、二煎目でうがいをするとう効果がなお高いといわれています。カテキンをより多く抽出するために高温のお湯でお茶を入れ、適温にさましてからご使用下さい。

いずれにしても毎日続ける事が大切です。緑茶パワースタイルで寒い冬を元気に乗り切りましょう。



### お茶の豆知識



「やぶきた茶」よく聞くけどどんなお茶? 地名や煎茶と間違われている方が非常に多くいます。本当は「やぶきた」とは、お米でい

えばコシヒカリのようなお茶の代表的な品種の名称です。

昔は、同じ茶園でも木によって摘み採る時期が遅れたりお茶の品質も均一でないなどの問題があり中でも優れた性質の茶樹を選んで育成する試みが行われるようになり誕生したのが「やぶきた」です。

その後も改良が進み、栽培しやすさという利点もあり日本の茶園の75%以上が「やぶきた」種で占められています。

香りと風味のバランスがよく深むしにも合い、ブレンド茶のベースとして他の品種との相性も良いとても優れたお茶です。

#### 他に多く作られている品種

ゆたかみどり……鹿児島県など暖かい土地での栽培に適しています。

さえみどり……やぶきた×あさつゆの交雑種。近年、栽培面積が増えている注目の早生種です。

あさつゆ……天然玉露とも呼ばれ柔かい甘味を持った品種ですが、栽培管理が難しく収穫量も少ないです。

お茶には、地域性にあつた品種があります。同じ品種でも味や香り、コクが少しづつ変わっています。それも楽しみにして飲んで頂きたいと思っています。

### 簡単レシピ

こんぶ茶、梅こんぶ茶は飲むだけでなく調味料としても使えます。年末年始にお手軽に出来る簡単な料理レシピをご紹介します。

#### 簡単お雑煮梅こんぶ茶

材料  
もち1個、三つ葉少し、梅昆布茶軽めに1杯添付のスプーン、醤油適量、熱湯150CC

作り方  
①もちを焼きます。  
②三つ葉を細かく切ります。  
③お椀に①と②と梅昆布茶を入れお好みで醤油を入れ熱湯を注いで出来上がりです。



NET60g ¥315



#### 鶏のからあげ(こんぶ茶)

材料  
とりもも肉350g、片栗粉、昆布茶

作り方  
①片栗粉と昆布茶を1.5対1で合わせて置きます。  
②①に適当な大きさに切ったとり肉をいれ粉をまぶし10分置きます。  
③180度の油で揚げれば出来上がりです。



NET75g ¥315



是非、一度お試し下さい。みなさまからのオリジナルレシピも募集しております。お問い合わせは「ひしわ園通信」係まで

### 俳句

菱和園では2008年より「俳句を楽しむ会」を行っています。日常のお茶がある生活の中から、家族や友人、故郷を思う心を、俳句を通して共有することが目的から始まりました。俳句は随時募集しております。皆様からのご応募をお待ちしています。

TEL055(235)5075

### 俳句を楽しむ会

夏季作品  
優秀発表



和心  
100円入り袋  
600円発表

借老の二人句会や銘茶注ぐ  
（玉柳仲重と、共に老る、通れ茶、借老）  
（主人九十九歳、共主七十九歳、共に老る、通れ茶、借老）

真夏日ややっぱり熱い茶が旨い  
（甲府）金本かず子  
「暑い日は熱いお茶がいい」と聞いたことがある。真夏日は日本の風物詩が感じられる。暑い日は熱いお茶が旨い。暑い日は熱いお茶が旨い。暑い日は熱いお茶が旨い。

朝茶汲む薄き化粧の生身魂  
（甲州）山本登志子  
生身魂はお盆の間、生きている父母に、お盆を贈る。生身魂はお盆の間、生きている父母に、お盆を贈る。生身魂はお盆の間、生きている父母に、お盆を贈る。

添水鳴る庵に茶の席昼ふかし  
（都）藤江せつ子  
庵で淹れた茶を淹れよう。静かに席上は、折々聞かせる茶の音。添水は竹筒に水を入れ、たまる水の音で反響したとき。静かに席上は、折々聞かせる茶の音。

茶をたてて姥は姥づれ月祀る  
（甲州）赤木しげ子  
旧暦八月の十五夜であつた。或いは翌月の三夜。近頃の四、五人年輩の婦人、何事をするにも昔から二、三、富士山に登る。仲よくいっしょでも長年であつた。

味と香りのコンビネーション  
ひしわ園  
本店 山梨県甲府市太田町四七 TEL055(235)5075  
直売店 ■太田町本店 ■湯村店 ■山交店 ■リバーサイド